

建設計画に係る平成31(2019)年度から2020年度までの実施事業に関する意見について

地区名：塩江地区

番号	項目	意見の内容
1	新病院附属医療施設整備(1)	合併当初より新病院附属医療施設の整備については、地域住民が最も期待と関心を持っている事業であり、まちづくり戦略計画においては、2020年度に30%の目標進捗率を掲げているが、これまでの状況からも今後の整備について、非常に不安を抱いている。そこで、目標値である30%の事業内容と、全体事業の完了見込みについて、具体的な説明を求めます。
2	新病院附属医療施設整備(2)	「高松市立みんなの病院」は本年9月開院のこと、次は塩江分院の早期開院です。そこで、病院敷地に係る事前調査の報告と基本設計(案)及び、スケジュールについて、説明を求めます。
3	温泉をいかした塩江地域の観光振興(1)	塩江地域の特色である豊かな自然環境と温泉を活かした特産品の開発、また、ダム湖を活用した観光の振興については、塩江地域の振興に重要であると考えています。そこで、これから地域住民が活動していく上で参考となる情報の提供や、指導・助言について、力を入れてもらいたい。
4	観光振興へのダムの活用	栂川ダムは、大きな観光資源になる要素があります。 栂川ダム周辺整備の活用をどのように観光振興に結び付けるか。その体制と高松市の協力支援をどのようにするか説明を求めます。
5	温泉をいかした塩江地域の観光振興(2)	今の塩江温泉郷の環境は、奥の湯温泉の閉鎖と行基の湯の改修工事に伴う休館により、温泉地らしい交流人口が極端に減少しているため、周辺の観光関連の事業所に悪い影響を与えています。この状況の早期解消を望みます。 道の駅エリア再整備に係る事前調査の報告と基本設計(案)及び、奥の湯エリアの活用調査と基本計画策定(案)について、説明を求めます。 また、塩江温泉郷活性化基本構想の塩江温泉郷活性化施策の具体的な実施計画について、説明を求めます。
6	栂川ダム整備事業	栂川ダム建設事業は、本年3月末に定礎式を終了して、2020年9月の完成に向けて着々と工事も進んでおり、また、それに伴う周辺整備事業についても、県・市ともに取り組んでいることから、地域住民も期待しているところですが、事業の進捗状況によっては作業時間の延長、騒音等の心配もしております。 このため、地元住民の意見を踏まえながら、事業推進に一層努力をされますことを願っております。また、市当局においては、担当部署にとらわれず、連携を強化し、地元住民とも一体となって、より良い事業の推進にご協力願いたい。